

ぎやらりーわ

NO.88 2019年10月号

編集・発行 NPO法人グループわ (大槻隆文) ホームページ <http://www.wa-net.jp>
〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号 TEL078-743-8101 FAX743-3830



夏休み工作塾 8/3開催

参加者300人



8月3日(土) 好天の下、しあわせの村内研修館にて、子どもたち期待の「夏休み工作塾」を今年も開催しました。参加した子どもたちは195名家族含めて総勢300名でした。9時半の受付開始の前から長蛇の行列が出来、会場は親子連れの人たちで一杯となりました。Aブースの木工工作、Bブースの和紙染め・押し花葉・ネイチャークラフトはホールで、折り紙・バーニングアート・竹細工・つる細工は大会議室で、又ソーラー風車は研修室で、子どもたちはスタッフからそれぞれの会場で指導を受けながら

楽しく作品作りに励みました。ソーラー風車は出来上がったあと、建物の外に出て一杯の太陽光を浴び勢いよく回る風車に大喜び！一変、写真撮影会になりました。出来た作品は宿題の作品として、又家族・友だちに見せるため、それぞれ満足した様子で持ち帰りました。関係者一同は来年もまた頑張っておきたいとの思いを新たにしました。

こうべ市民福祉振興協会や参加された各グループの皆さまに感謝いたします。

(担当 事業担当理事 南)



ボランティアの輪をひろげよう

88号の内容

特集 区会紹介 東灘区・灘区・中央区の取組と課題

夏休み工作塾	表紙	活動レポート(部会・区会)	4-6面
KOBE ALIVE・神戸びかびか隊	2面	カレッジだより	8-9面
ソーシャルブリッジHP改善提案	3面	わだより	10面
学習支援者の集い	7面	トピックス	11面
グループわ 10~12月スケジュール	8面		12面

「K O B E A L I V E 2019」 9月14日～15日 神戸ぴかぴか隊大活躍



神戸ぴかぴか隊9月例会
KOBE ALIVE2019～神戸新舞～
9月14～15日

神戸ぴかぴか隊 代表 木下健二 (生環22期)

KOBE ALIVE2019とは、メリケンパークで開催され、全国からよさこいの踊り子45チームが集まり、4つの演舞場で群舞する盛大なお祭りです。



参加の切っ掛けは、沿道整理を出演者が衣装のままです。

今年から大丸前では、道路封鎖に係る警備費等の問題がありメリケンパークのみの開催となり、我々もこちらで初めての活動となりました。



活動内容は、パンフレットの配布や次期開催のための募金集めやトイレのトイレットペーパー補充そして会場内の食事が出たゴミの収集運搬等で炎天下の中、結構ハードな内容でした。



暑い時期で参加者もあまり集まらず会員178名の内66名のみの参加でしたが、周りの踊り子のほとんどが20代で、心の元気と若さをもたらした2日間でした。



神戸ぴかぴか隊

神戸市のイベント「1.17のつどい（震災慰霊祭）神戸まつり、神戸ルミナリエ、神戸マラソン」等にボランティア参加のほか、地域の環境改善・清掃等を実施しています。ボランティア活動の導入ステップとして、楽しく仲良く元気よくをモットーに、気楽に楽しくボランティア活動が体験できるように活動しています。

(本ページ編集・八木)

神戸市ソーシャルブリッジによるホームページ改善提案

<活動概要>

神戸市ソーシャルブリッジにおいて、プロジェクトメンバー6名が、ホームページのコンセプト作成にチャレンジして頂きました。

<活動テーマ>

現在、ホームページ運営と動画の発信を行なっています。もっと多くの人に見てもらいたいので、もっと情報発信をしたい、デザインの変更も検討したい、第三者からの状況評価を受けたいなどといった思いがあります。

そこで、「グループわ のつながりを広げて、深める。ボランティアの仲間を増やす」ことができるための新しいホームページについて、ホームページのあるべき姿を明確にすることを目指しました。



<活動スケジュール>

6月12日(水) 「ボランティア活動報告会」に参加

6月16日(土) キックオフミーティング

理事長、広報担当理事を含む4名とプロジェクトメンバー6名参加

・随時 区会、部会の活動をヒアリング

7月6日(土) 中間提案

8月3日(土) 最終提案

9月16日(月) 今後の進め方について検討

<最終報告概要>

1. ホームページコンセプト提案の狙い

(1) 情報発信の目的

・活動の可視化

ホームページを見ればグループわの活動がわかる

・活動の価値を伝える

「価値」=会員、受益者双方の楽しさや喜び

(2) 誰に伝えるべきか

・第1ターゲット:会員と会員予備軍

・第2ターゲット:会員につながる人たち

・第3ターゲット:「グループわ」を知らない人たち



2. 具体的なホームページへの提案

グループわの会員の方以外にも見てもらい、関心を持ってもらえるようなコンテンツと見せ方を具体的に提示された。

・TOPページは、顔となるため、ユーザーが求める情報は何か、何を訴えるべきかを考える。

・グループわへの参加を促すための特集ページ作成

・記事は、内容がすぐわかる写真タイトル表示。

・活動紹介のページに参加者募集、活動記録の検索を付け、すぐアクション出来るようにする。

・静的ページから記事をデータベース化した動的ページへの移行

さらに、会員同士の交流とボランティア仲間をもっと増やせるよう、SNSを活用（Facebook、Twitter等との連携）について提案された。

3. 新しいホームページを作り、維持していくためにCMS（コンテンツマネジメントシステム）のひとつ、Wordpressによるホームページ管理の提案があった。

<今後の進め方>



コンテンツ、ホームページの構成、ツールの選択及び運用体制について検討。来年度には、現行ホームページに並行して、新ホームページのテスト運用を開始したい。
(本ページ編集・道満)

区会紹介

各区会「取組と課題」の特集は、東灘区会、灘区会、中央区会です。

以下、区会代表の皆さんからのコメントです。

(編集・道満)

東灘区会

区会長：宮田 幸長 (美工17期)

再び学んで他のために

<区会の現状>

1. 会員数

97名 (2019/1現在)

2. 主な活動

(1) ボランティア活動

①歌の友愛訪問：サンライフ魚崎にて、毎月第3火曜日 高齢者と一緒に歌い、手品を披露の慰問を行う。

②農作業支援：市立遊喜幼稚園、市立のぞみ幼稚園、園児と一緒に植え付け、収穫の作業をする。

③区等からの要望に参加：社協、ボラセン、まちづくり課等からの要望による行事参加。

(現在は「梅一つ火会」「東灘ボランティアガイドの会」経由の依頼。)



在校生とのお花見と懇親会

(2) 例会、交流会他

①例会(地区会)の開催

②花見の会の開催

③『知っとお東灘』のまちあるき開催(年5～6回)

④神戸マラソンボランティアへの参加

⑤『梅まつり』の準備、開催支援

⑥「わが町東灘の歴史について」講演会 (年2～3回)

3. 現役学生との合同活動

東灘区会では7年ほど前から、現役学生の活動(交流会)と合同の活動を重視しています。合同で花見の会や神戸マラソンのボランティアを実施しています。花見の会は卒業年次の方が幹事になって頂き、コース、懇親会会場等のお世話をすることになってます。また、神戸マラソンのボランティアはKSCのOBは区会が、現役学生は、交流会の代表の方がお世話して頂いてます。昨年度からは、従来のイベントに加え、東灘区の事をもっと知って頂きたいと思い「知っとお東灘」をガイドの会の案内で実施しています。毎回20～30名の参加があります。案内は、グループわに加入されていない方を含め、東灘区のKSC OB及び現役にお送りしています。

4. ボランティア活動状況

従来のボランティア活動は6期～11期の方が中心で活動されてます。が高齢で世代交代を凶ってきました。

各月の運営委員会の議事録をグループわの会員に送付、同時に「当月の実施ボランティアの日時、場所」の情報をお送りしています。

5. 令和元年度功労賞受賞

東灘の地区は「梅は岡本、桜は吉野・・・」と詠われるほど有名な地域でした。その梅の復活を求めて活動を続けてきました。その中で地域の皆様とつながり、ふれまちの情報化支援、こども活動の支援、婦人活動の支援など幅広く「梅一つ火会」「区会」「東灘ボランティアガイドの会」と共同で活動し、堤 健氏(生環9期)が功労賞を受賞しました。

<課題と対策>

当会の次期役員のルール作りをミッションとして当会の区会長をしていますが、引継げる期の方の例会、定期総会等の参加がほとんどなく今後の区会運営について相談、協議する事が出来ないのが最大の悩みですが、最近の例会には参加者が増えており、少し希望を持っております。

東灘区会は、ボランティア、親睦を含め、参加していただく皆様楽しんでいただく活動をたくさん実施しています。積極的に参加してみませんか。おまちしています。



ひがしなだまちあるき

灘区会

区会長：廣瀬 庫司（園芸17期）

できることをできるときに

<区会の現状>

1. 会員数の推移

2019年度の会員数は前年比9名減の50名となりました。

2. ボランティア活動状況

ボランティア活動は19期会員が中心に件数も増え、順調に推移しています。現在、毎月11名（内数名が複数案件受け持ち）で10案件を実施中。そのうち学習支援(3件)は、何れも生徒の成長振りを体感できた時と「ありがとうございます」の言葉をもたらした時の達成感は格別との会員の弁です。またJR六甲道駅周辺の清掃活動はKSC現役生と、他団体も加わり作業終了後のティータイムのひとつ時は、清々しく有意義な交流の場にもなっています。

3. 主な活動

①神前ホーム(グループホーム)： 宿直・見守り(男性1名)、食事作りでは季節の食事も工夫しています(女性1名)。

②特養うみのほし：宿直、ゴミ出し作業は重労働ですが入居者との接触は有りません。活動隊員は6名全員グループわの会員でチームワーク良く円滑に運営出来ていますが、高齢化しており後任者の確保が急務です。

③青陽東養護学校：小学部図工授業サポート、今4人がローテーションで実施しているが新しい人に入って欲しいです。更に別途2人が野外活動の補助をしています。

④鶴甲小学校学習支援：女性一人で5年目になります。

指導方法で先生との歩調合せが難しい事もあったが気が付けば5年目で何とか頑張っています。

⑤福住小学校学習支援：週3回を2人で支援。1学期の最終にクラスのダンス発表に招待されました。みんなで考えての創作ダンスでとっても可愛く楽しかったです。校長先生から感謝状と生徒さんからの感謝の言葉をいただき嬉しく思いました。2学期から各クラスに算数の補助をする予定です。

⑥JR六甲道南周辺の清掃活動：毎月第3火曜日9時からです。KSC現役生も参加しています。

どのボランティア活動も人手が足りない状況です。参加希望者を募集中。

4. 例会・交流会（写真：茶摘み、定例会風景）



①例会：2か月に一回毎偶数月（六甲道勤労市民センター）10時～12時、本部運営委員会の報告に続き、各会員からのボランティア活動報告と質疑応答。残り30分間は折り紙教室、俳句教室（終了）他、今後も会員の希望を聞きながら新しい企画を模索中。

②交流会：毎年4月に区会定期総会後に昼食会、年末に忘年会を開催。その他不定期に提案が有り次第適時実行（2年前に神戸市青谷「静香園」にて茶摘み以降暫く途切れている）。今年度は6月に歌わない人も参加出来るカラオケ懇親会を企画しましたが予約が取れず流れたので10月に再度挑戦します。

5. その他の活動

区会活動の一方で、英語点字の活動でネパールへ行く。「なかみちこみち」という兵庫区の子ども食堂のサポートに参加。ゴミ出しボランティアの「花束」への参加等、活発に活動しています。

<課題と対策>

会員数なかならず20期以降の入会者激減下で、5年目を迎えた現職役員交代も実現に至らず今年も継続案件となりました。今後の区会運営維持、活性化の為に役員刷新が喫緊の課題です。



定例会

中央区会

区会長：島ノ江 繁吉（生環18期）

無理せず細長く…



<活動状況について>

1. 2019年度中央区会員数は59名。（昨年60名）
2. 区会で取り組んでいる活動内容
 - (1) 会員共同で進めている社会奉仕活動の管理

活動内容	活動場所	活動回数
入浴後整容	真愛ホーム	週2回
マジック公開	真愛ホーム	各施設共
	神戸育成会筒井野宮	月1回
	マリアホーム神戸三宮	
古切手の整理	PHD協会	月2回
書道教室支援	介護老人施設ぼー愛	月1回
学校行事支援	市立雲中小学校	各学校共
	市立上筒井小学校	年10回
幼児活動支援	市立生田川児童館	月1～2回

* 上表以外に各所の夏祭り、秋祭りなどの支援も実施。

(2) 個人で進められている社会奉仕活動の支援

活動内容	活動場所	活動回数
館内展示説明	人と防災未来センター	月4～5回
乳児介助支援	神戸真生乳児院	月3～5回
お絵かき支援	あおぞら色彩楽園	月1回
子育て支援	コムスタこうべ	月1回程度

* 毎月個人から計画と実績を報告して貰っています。

(3) 区会活動PRのための広報活動

“もっと多くの会員に参加して欲しい区会へ”を指して、ここ数年取り組んでいるのが区会活動をPRするための広報活動です。会員との共通の媒体である「ホームページ」や「ぎやらりーわ」への投稿を積極的に進めています。

(4) 会員間の親睦交流活動の推進

活動内容	活動回数
月例会・区会総会（5月開催）	月1回
新春懇談会・新会員歓迎懇談会	年2回
グラウンドゴルフ&パターゴルフ大会	年1～2回
街中散策会（花見会など）	年1～2回

* “無理せず細く長く和気藹々と”会員間や地域交流が続けられることを願って進めています。

* 代表的な社会奉仕活動：入浴後整容と古切手整理。

<活動の課題>（昨今の区会活動を振り返る）

区会長に指名されて4年目。最新の区会総員数は59名となっていますが、毎月の区会活動へ参加者は、概ね15名（参加率25%）ぐらいとちょっと寂しいですね。

それでも区会活動そのものは元気を失わずに何とか推移しています。高齢者福祉施設や幼児・小学生対象の施設などでの社会奉仕活動、会員間の交流・融和を図るための親睦活動など、毎月開催の月例会で計画や実績を必ずフォローしています。

具体的な活動内容は前項に列記した内容やホームページ等に掲載していますが、特に先輩諸氏の頑張りにより年間300回を超える社会奉仕活動は、我が中央区会の誇りです。然し、これ等の活動もここ数年は旧態依然の体制で何とか維持されていますが、今後の後継者や活動維持は年々難しくなっていくには否めません。

本来、私たちはシルバーカレッジの建学精神「再び学んで他のために」を分かりやすく実践する場としてグループわに入会し、更にその中の「区会」では居住しているより身近な地域社会との交流・協調・社会貢献を目標に活動しています。

ただ近年「区会」への関心が益々薄れていく危機感を強く感じ、「区会の再構築」は今後のグループわ運営の重要課題と考えています。阪神淡路大震災から24年が経ち、今こそ私たちはグループわの理念や存在を再認識して、広く市民にグループわを浸透させる機会にしたいものです。

* 毎年恒例の交流会：「すずらんゴルフ場」でのグラウンドゴルフ&パターゴルフ大会。



学習支援者の集い

学習支援委員長：岡本 紘一（生環18期）

7月26日午後1時から、令和元年度第一回の学習支援者の集いを、カレッジの学習室で開催しました。

今年度の支援要請状況、30年度の地域交流グループによる学校支援状況、戦争と平和学習語り部授業の状況の紹介の後、広陵小学校と、だいち小学校での学習支援の活動事例

紹介、支援要請への対応状況などの紹介をし、カレッジの藤原リーダーと学習支援者など35名が参加しました。



1.今年度の小学校よりの支援要請状況

要請に対し、支援できていない小学校がある、など継続のために新しい人の参加を進める必要があります。

2.平成30年度の地域交流グループによる学校支援紹介（藤原リーダーより）

学校支援の件数が最も多い。また増加している。学校支援に関するアンケートの結果についても紹介されました。

3.戦争と平和学習語り部授業について

戦争語り部チームの加藤勇治さん（美工10期）より、30年度の活動状況、語り部授業の内容などが紹介され語り部授業の教材としての6つの動画の撮影が完了し8分版の動画が披露されました。

4.広陵小学校での特別支援の活動事例

北区の藤澤淑子さん（国際10期）より紹介。特別支援を始めたきっかけ、なかよし学級について、どんな支援をしているのか、気を付けていることなどを、具体的に判りやすく紹介がありました。

5.だいち小学校での放課後支援の活動事例

須磨区の青木千恵子さん（国際14期）より紹介。特別支援を始めたきっかけ、「だいちてらこや」の放課後支援について具体的にどのような支援をしているのか、開校式、閉校式、お楽しみ会などについて、判りやすく紹介がありました。

6.小学校からの要請に対する対応策の実施状況

- ・グループわの新規入会者で学習支援希望者個々に対応して要請がある小学校の紹介がありました。
- ・グループわのホームページに学習支援要請校を載せた学習支援者の募集チラシを掲載。
- ・学習支援の体験事例を紹介。
- ・特別支援について竹田契一先生の講演動画で学んだ。
- ・小学校毎のグループで現役生、OBと一緒に学習支援活動を実施

新設グループの活動紹介

神戸の伝統野菜保存会

代表：渡部 啓史（園芸23期）

1.趣旨

神戸の伝統野菜の「発掘・復活・普及」を通して地域の活性化を図る！活性化：高齢者・障害者に雇用の場の提供／耕作放棄地の活用

2.グループわでの活動計画

「栽培活動（=1）／加工品製造活動（=2）／販売活動（=3）」のトータル活動の展開

3.経緯

①KSC園芸コース23期2年生の時の研究テーマとして取り上げる②調査の結果「阪神のオランダトマト」

「鳴尾いちご」を発掘③「阪神のオランダトマト」の苗30株、「鳴尾いちごの品種改良品『宝交早生』」の苗20株入手し、研究畝で栽培開始④「阪神のオランダトマト」の栽培及び自家採種に成功、「宝交早生（鳴尾いちご）」栽培及び株の増殖に成功⑤収穫品（トマト）を使ったスイーツの創作に取組、神戸市主催「1×2×3」（ニサンガロク）プロジェクトに出展⑥神戸の伝統野菜保存会設立（会員13名）⑦県立淡路景観園芸学校でのふるさと野菜継承プロジェクトの準備に参画⑧スイーツの創作活動継続中



4.現状

①原種保存を目的に、県立淡路景観園芸学校で、原種保存用栽培と試験的栽培実施中（「阪神のオランダトマト」=60株／「宝交早生（鳴尾いちご）」=200株）②2品種のジャム製造に成功し、ジャムを使った創作スイーツ試作中③国が提唱する「農福連携」の実践を検討中

阪神のオランダトマト

5.今後の展開

①「阪神のオランダトマト」「宝交早生（鳴尾いちご）」に加え、「尼薩」（尼崎の伝統野菜）のジャムを作り、3品セットで伝統野菜ジャムとして販売する。②販売先として「フェリシモ」（神戸の通販大手）／「KUADRO」／西川ベーカリーと折衝中③「KSC学園祭」「神戸学院大学学園祭」等イベントでの販売④「農福連携」先と折衝中



【連絡先】

代表 渡部啓史（園芸23期）

e-mail:watanabe-oak-tree@maia.eonet.ne.jp

活動レポート

◎唯一無二の人生の語らいを

西阪 順三 (生環8期)

「地域高齢者との語らい！唯一無二の人生の歴史にふれよう」神戸常磐大学の呼びかけで、去る5月17日にグループわから男子6名、女子2名が同校を訪問、戦前、戦後と移り変わる時代の生き方や、現在に通ずる信念や人生観について熱く語りました。



この語らいは一昨年から3回目で、同大学看護学科2年生89名が、6、7名の班に分かれて懇談しました。

グループわからは淡路忠義(福祉5期)ら8名が参加、私だけが今回初めての経験で、学生からどんな質問があるか不安でした。

学生からは家族構成から生き立ち、結婚のきっかけ、仕事の内容など事細かに質問された。辛辣な質問もあったが、学生たちの将来の参考になればとユーモアを交えて答えました。

私は阪神大水害、神戸空襲、阪神大震災と3度も災害にあり、青春時代は仕事や生活に追われて、趣味すら持つことも出来なかった。

私は学生たちに今の時代だからこそ、自分の生きがいを見つけて全力で行動して下さいと説いた。

以下は私の語らいから感じた学生たちの一部の感想文を紹介する。

「色々な経験から心に響くものがあり、これから後悔しないために人生を見直す機会となった」

「移り変わる世の中であって残さなければならないものを受け継いで歴史を学び共通理解が大切だ」

「沖縄出身で父母や学校で激しい沖縄戦の話をよく聞かされたが、神戸空襲がこれほどひどいとは初めて知った」



◎ チャレンジボール2019ローンボール大会

8月31日(土) Wingローンボールズクラブと兵庫県リレーション協会の共催でしあわせの村ローンボウルズ場で開催されました。

Wingローンボールズクラブ坂本代表のあいさつ、競技説明があり、記念撮影を行いスタートしました。

ペアーズ20組40名が参加、1人4球 8エンド(または65分タイムアップ併用制)で1チーム4試合(全リーグ戦)、のポイントの合計で日ごろの練習成果を競い合いました。

今日初めて、試合に参加される方が、3名おられました。

心配されていた雨も競技中は、青い空に恵まれましたが、競技終了後、点数集計の途中で、突然の降雨となり、成績順位発表は、屋内となりました。参加の皆様、今日一日お疲れ様でした。



◎創エネ神戸 水博にて、ソーラー風車作り教室

創エネ神戸は、再生可能エネルギーの普及活動を行っていて、8月22日(木)水の科学博物館にて「ソーラー風車作り教室」を10時と13時からの2回、40名の児童が参加しました。初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電など環境問題について説明。

その後ソーラーハウスや風車小屋を作り、ソーラーパネルと風車を組立しました。当日は晴天で、屋外に出てソーラーパネルに太陽光を当てて、風車が回ったときは、親子ともども歓声が上がっていました。



グループわ関連 10月～12月スケジュール

水博オータムフェスティバル 10/13(日) 水の科学博物館

野鳥観察会 10/27(日) しあわせの村

神戸ロハスひろば 11/16(土) 17日(日) しあわせの村

森林浴ウォーク 11/28(木) 甲山

施設訪問等のイベント(本部事業担当)

オープンキャンパス 11/15(金) 11/20(水) 12/12(木)

ぼー愛 10/4, 11/1, 12/6

書道

10/10, 11/14, 12/12

楽遊クラブ銀雅

透鹿園

10/20 フルーツクラブジークレフ

11/17 大正琴プリムラ

塩屋北地域福祉センター 10/4 楽遊クラブ銀雅

国際展示場 10/5 着付け

北区きてきてふれあいパーク 10/25

むかしあそび研究会

◎しあわせの村30周年記念事業

いきもの展示開催される

しあわせの村一帯の生物多様性を保全し、より多様な生き物が住める環境づくりをめざして、KSC学生、卒業生、講師等からなる「しあわせの村いきもの会議」というグループが調査活動、観察会を約3年前から実施しています。

グループは、花実の森、野鳥と自然観察会、愛Deer∞、川づくり研究会、等多くの会員がかかわっています。

近年はアカミミガメやオオキンケイギクなどの外来動植物の影響、シカ、イノシシの被害も心配されています。

今回、その実態を知っていただくために、「しあわせの村いきもの会議」主催による、いきもの標本展示（7/30～8/2）が、しあわせの村研修館で、同、廊下でパネル展示（7/20～8/31）が行われました。

主に標本（昆虫・植物）水そう（魚・アカミミガメ等）昆虫生体（カブトムシ等）動物のはく製（シカ・アライグマ等）野鳥の巣や巣箱などが展示されました。



【西区会】

◎西区会活動報告

吉田 謙（健福20期）

西区会ボランティア活動場所の一つ、西区神出町にある神戸市立神出自然教育園（※）にお邪魔しました。

ここではカレッジの園芸クラス中心に活動していて、この日は西区のメンバーが葉ボタンの移植を行っていました。葉ボタンは正月ごろよくみられますが、この季節（9月）はまだまだ小さくて葉が4、5枚高さ15cmほど。もう少し大きくなると学校に送られ冬休み前後には校庭のあちこちで大きく広がった葉ボタンにお目にかかれることでしょう。

※：神戸市内の幼稚園、小学校、中学校、高校、養護学校の児童、生徒が自然と農業を中心に実地体験学習の教育場所です。



【北区会】

◎北区会の活動

芦田義和（生環15期）

北区会は、430名の会員と16名の運営委員で構成され、「情報・親睦・つながり（ボランティア活動）」の区会指針に沿って会員相互の友愛を深めています。月1回行う運営委員会では、本部からの情報を共有し、区会の活動を検討してその結果をメールや北区会ニュースを通して会員に配信しています。会員の親睦を図ろうと、毎年、グラウンドゴルフ、バスツアー、ウォーキングを行ってきましたが、昨年からの皆さんの趣味を通して親睦を深めようと、折り紙、絵手紙・はがき絵、写真、書道の4講座を立ち上げ毎月1回の例会を行っています。これらの会が更に広がっていくよう期待を寄せています。

つながり（ボランティア活動）につきましては、小中学校で学習支援、小学校通学路での見守り隊、福祉施設で介護活動などを行っていますが、支援者の高齢化が進み、より若い世代の支援を求めています。北区会のHPをご覧ください。協力頂ければこの上ない喜びです。



【兵庫区会】

◎ 兵庫区会交流会、須磨離宮公園にて

小椋 宗二（食文21期）

会員の方の提案によって須磨離宮公園の花菖蒲を見に行きたいとのことで、梅雨明けの6月12日（水）に計画しました。

15名の参加予定でしたが、他の行事と重なり10名の参加となりました。花もちょうど見ごろで紫や白のあでやかな花に和気あいあい、ゆっくりと観賞することができました。昼食は園内のレストランにて歓談しながら、楽しい一日を楽しむことができました。



カレッジだより

オープンキャンパス 学生募集概要

神戸市シルバーカレッジ オープンキャンパス

この度、神戸市シルバーカレッジでは、オープンキャンパスを開催します。ご入学をお考えの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和元年11月15日（金）・20日（水）・12月12日（木）

いずれの日程も10時30分～12時、13時～14時30分の1日2回開催（1回あたり90分）の計6回開催

内容：カレッジの概要説明、施設及び授業の見学

会場：シルバーカレッジ2階 学習室8

※事前の予約は不要ですので、参加ご希望の方は直接会場へお越しください。

神戸市シルバーカレッジ事務局

〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号
電話（078）743-8100（平日の9時～17時）

第14回楽遊クラブ銭太鼓交流会



日時：令和元年11月9日（土）13時～16時
開場 12時30分

会場：シルバーカレッジ 大ホール

出演：楽遊クラブ銀雅、KSC楽遊グループ、はたの銭太鼓クラブ（亀岡市）、紅梅の会（南あわじ市）、銭太鼓北山、華音（KANON）、花の会（大阪市）、いなみ野学園銭太鼓サークル（加古川市）

主催：楽遊クラブ銭太鼓交流会実行委員会

第17回マジックの祭典

日時：令和元年11月10日（日）

開場：12時30分

開演：13時～16時

場所：しあわせの村 たんぼぼの家 2階ホール

主催：KSCマジッククラブ・KSCマジック同好会

令和2年度 学生募集概要

1. 募集するコース・募集人員・受講料等

コース名	健康福祉	国際交流・協力	生活環境
定員	100名	100名	100名
受講料	60,000円/年（※）		

コース名	総合芸術			
	美術・工芸	音楽文化	園芸	食文化
定員	35名	35名	35名	35名
受講料	67,000円/年（※）			

◎上記以外に入学金6,000円

（なお、入学金・受講料以外に別途教材費、資料代等実費が必要となる場合があります）

※上記受講料は令和元年度のもので（令和2年度は見直される場合があります）

2. 入学資格

①神戸市内に住所を有する57歳以上で通学可能な方（昭和38年4月1日以前に生まれた方）

②学歴・経歴は問いませんが、地域活動、ボランティア活動に理解と熱意のある方

③以前、カレッジに在籍したことのある方も出願できます（ただし、在籍経験者のうち卒業生は卒業したコース以外への出願のみ受付となります）

3. 出願期間（願書受付期間）：令和2年1月20日（月）～1月31日（金）

4. 出願方法：当カレッジ所定の願書をカレッジ事務局まで持参、郵送またはシルバーカレッジホームページからご出願ください。（なお、郵送の場合は1月31日必着ですのでご注意ください）

5. 入学者の決定：出願者が定員を超えた場合には抽選にて決定します。

6. 入学案内（願書）の配布：12月下旬から当カレッジ、しあわせの村、区役所等で配布いたします。

7. 学校説明会：

日時：令和2年1月20日（月）～23日（木）
10時30分～、13時～の1日2回実施

内容：カレッジの概要説明、施設及び当日実施授業の見学

会場：カレッジ2階 学習室8

※予約は不要ですので、開始時間前に直接会場へお越しください。（本ページ編集・八木）

わだより

混声合唱団コーロKSC 第12回定期演奏会開催！



私達コーロKSCは、毎週月曜日にしあわせの村研修館で練習している混声合唱団です。昨年5月に続き今年も11月に定期演奏会を開催することになりました。総勢200名近い大合唱団の迫力とハーモニーをお聴き下さい。

【日時】 令和元年11月4日(振休)

開演14時(開場13時30分)

【会場】 神戸文化ホール・大ホール

【入場申込(無料)】 往復ハガキにて下記宛お申し込み下さい。

〒651-1212 神戸市北区筑紫が丘6-4-6
大寄 孝雄(国際22期)

- 【演奏曲目】
- ♪ ヴィヴァルディ「GLORIA RV589」
 - ♪ ピアノ独奏 ショパン[ノクターン 第1番変ロ短調9-1]
 - ♪ 新実徳英 女声合唱とピアノのための「五つのシャンソン」より
 - ♪ 鈴木憲夫 混声合唱曲集「ほほえみ」より

※皆様お誘い合わせの上、秋の一日をコーロの合唱曲でお楽しみください。

☆ わの会員数 (令和元年9月30日現在)

1,450名 (うち23期生120名)

☆ 水の科学博物館 入場者数

34,284人 (年間目標55,000人)

入場者数増にご協力をお願いします！！

編集後記

神戸ソーシャルブリッジの最終報告を受けホームページ改善に向けて、本部各担当理事、理事以外の方を含めプロジェクトメンバーができました。わのHPがさらに進化するよう努力したいと思います。ご支援をお願いします。(才上)

前号は、総会特集ということで、従来の7月から一月早め、6月の発行でした。そのため、今号の編集期間は1か月長くあったのですが、やっぱり編集が切に追われました。良い原稿が早く書けるように反省しています。(八木)

グループわ に入って、初めてのぎやらりー わの編集、発行です。特集の記事作成では区会の方々に、暖かく対応していただき、無事発行に至りました。今後も各グループの「楽しい」を伝え、会員各位のモチベーションを上げる記事を作りたいと思います。(道満)

秋の森林浴ハイキング (本部主催) 甲山を歩く

グループわ 主催 (森の仲間協力) の秋の森林浴ハイキングが、11月28日(木)実施されます。日程が決まりましたのでお知らせします。多数の参加をお願いします。

野鳥観察会 (本部主催)

グループわ 主催 (野鳥自然観察会協力) の野鳥観察会が、10月27日(日)実施されます。多数の参加をお願いします。

開催日：10月27日(日)

集合時間：9時

集合場所：野外活動センターあおぞら前

観察時間：9時～11時30分

観察場所：キャンプ場周辺

募集：先着30名 (小学生低学年～一般)

参加料：無料

9月15日より募集開始しています。本部まで電話、メール、FAXで申し込みください。

パソコン体験教室報告

夏休み特別企画・パソコン体験教室は、7月29日(月)、8月5日(月)の2日間で実施しました。



受講生延べ25名、講師延べ20名でマンツーマン形式で教室を開催し、それぞれの受講生が抱える課題を丁寧に指導し無事終了しました。対象は、KSC在学生・OBです。

来年も実施しますのでご参加ください。

お知らせ

グループわ 副理事長 森本和摩(園芸22期)様は、薬石効無く令和元年10月3日ご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

